

岐阜市新庁舎基本設計(案) 市民説明会





本日の流れ

I 新庁舎基本設計(案)の説明

- 1. 現庁舎の抱える課題
- 2. これまでの経緯
- 3. 設計コンセプト
- 4. 設計コンセプトの核となる視点
- 5. 新庁舎のコンセプト
- 6. 計画概要・事業スケジュール
- 7. 配置計画のポイント
- 8. 新庁舎の平面計画
- Ⅱ 質疑応答

- 9. 低層部の平面計画
- 10. 利便性や快適性への配慮
- 11. 議会部門の平面計画
- 12. 執務部門の平面計画
- 13. 防災面における配慮
- 14. 環境面における配慮
- 15. パブリックコメントの概要



1. 現庁舎の抱える課題

老朽化

本庁舎は昭和41年に建設され、49年が経過し、 老朽化している。

耐震性

大規模地震の際、損傷によって 建物が使用できなくなるおそれがある。

アスベストの飛散

大規模地震の際、庁舎内に飛散し、災害の対応拠点 として使用できなくなるおそれがある。

狭あい、分散

待合スペースや相談スペース等が不足している。 また、本庁機能が、5つの庁舎に分散している。

バリアフリー

一般的に求められる水準を満たしておらず、 構造的な制約もあって抜本的な改修が困難である。

セキュリティ

職員以外も容易に執務室へ入れてしまう構造であり、 抜本的な対策が困難である。



2. これまでの経緯 (P. 1)

平成16年

岐阜大学医学部等跡地の活用と合わせて検討に着手

平成26年12月

市役所の岐阜大学医学部等跡地への移転を決定「岐阜市新庁舎建設基本計画」を策定

平成27年7月

特に配慮が必要な障がい者や高齢者、子育て世代などの方々と、未来を担う子ども達との意見交換

同年8月

市民ワークショップ タウンミーティング 市政モニターアンケート

同年4月~9月

様々な媒体を活用した意見募集や職員アンケートなど

同年11月26日

「岐阜市新庁舎基本設計(案)」を公表



市民ワークショップの状況



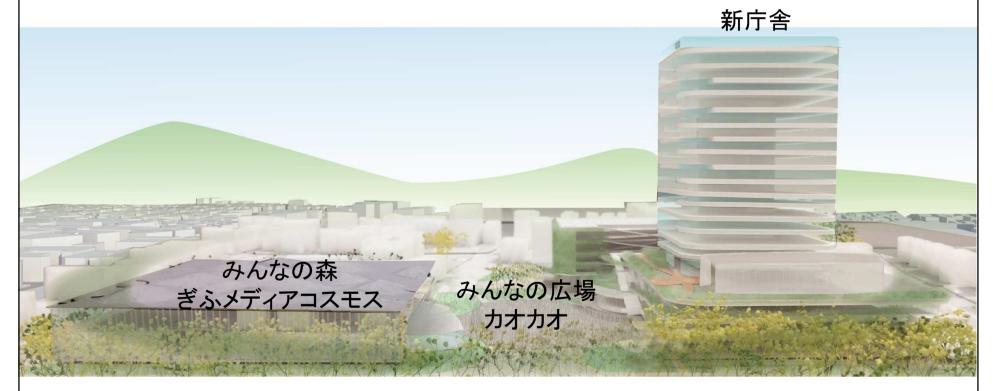
タウンミーティングの状況 GIFU CITY



3. 設計コンセプト (P. 2)

「つかさのまち」という場所 - 市民に愛され、市民協働の拠点となる庁舎-

周辺の自然や都市環境と調和を図るとともに、ぎふメディアコスモスと一体となって、「つかさのまち」を形成し、市民と行政の協働の拠点を目指します。





4. 設計コンセプトの核となる視点

(P. 2)

①つかさの森



県都の魅力を演出する緑あふれる 核として、「つかさのまち」を彩る 緑やせせらぎにより「つかさの森」 をつくります。

市民が気軽に訪れ、岐阜の自然を 感じられるあらたなまちづくりの拠 点を創出します。 ②みんなの広場 カオカオ



新庁舎とぎふメディアコスモスが 連携して、にぎわいの相乗効果を生 み出します。

市民広場を拡充し、広場に面して 市民交流スペースやレストランを設 けるとともに、防災拠点として活用 します。



4. 設計コンセプトの核となる視点

(P. 2)

③みどりの丘



「つかさのまち」を見渡すみどりの丘。 周辺のまちなみや金華山と連続する 景観をつくります。

岐阜や金華山の植生にちなんだ 植栽を配し、子どもたちの学びの場や、 市民の交流の場となります。 ④「岐阜らしさ」を活かした新庁舎



「岐阜らしさ」を喚起させる「長良川」 「金華山」「岐阜の伝統文化の繊細 さ」の3つのアイデンティティを新 庁舎のさまざまなデザインに取り入 れ、岐阜のまちなみと調和し、歴史 を感じさせる新庁舎をつくります。



5. 新庁舎のコンセプト (P. 3)

「市民に親しまれ、長く使い続けることを前提とした新庁舎」

1

立地を最大限に活かし、 にぎわいを生む魅力ある 庁舎

- ・「みんなの広場カオカオ」の 拡張
- ・市民交流スペースの整備

2

都市的・歴史的・自然的景観と融和する庁舎

- ・周辺環境と調和する建物
- ・建物や敷地の一体的な緑化

3

誰もが利用しやすい 快適で安全な庁舎

- -ユニバーサルデザインの導入
- ・利用者が多い窓口部署を集約

4

市民のいのちと暮らしを守る砦となる庁舎

- ・高度な防災拠点機能を整備
- ・カオカオの防災機能を充実

5

環境や次世代に優しい持続可能で長寿命な庁舎

- ・再生可能、省エネルギー機器 の導入
- 機能的でフレキシブルな 執務空間



6. 計画概要・事業スケジュール

建築計画概要

(P. 3)

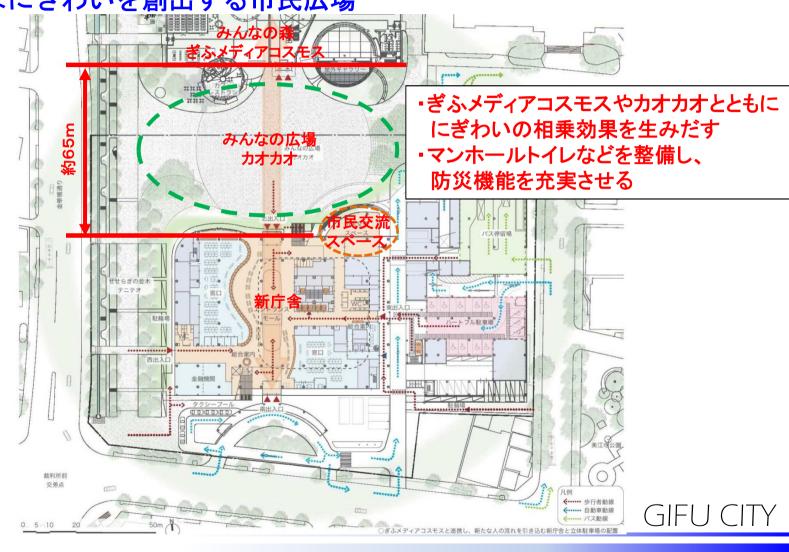
建物名称	岐阜市新庁舎	新庁舎立体駐車場			
用途	事務所 (庁舎)	自動車車庫			
構造	鉄骨造、基礎免震構造	鉄骨造			
階数	地上18階、塔屋1階	地上5階			
最高高さ	約80m	約20m			
延べ面積	約39,000㎡	約16,000㎡			
敷地面積	約20, 400㎡				

事業スケジュール

年	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
	(H27年度)	(H28年度)	(H29年度)	(H30年度)	(H31年度)	(H32年度)	(H33年度)
全体工程	基本設計	実施設計	発注準備	l	 <mark> 期間(新庁舎</mark> 期間(新 <mark>庁舎</mark> 	i	新庁舎 業務開始

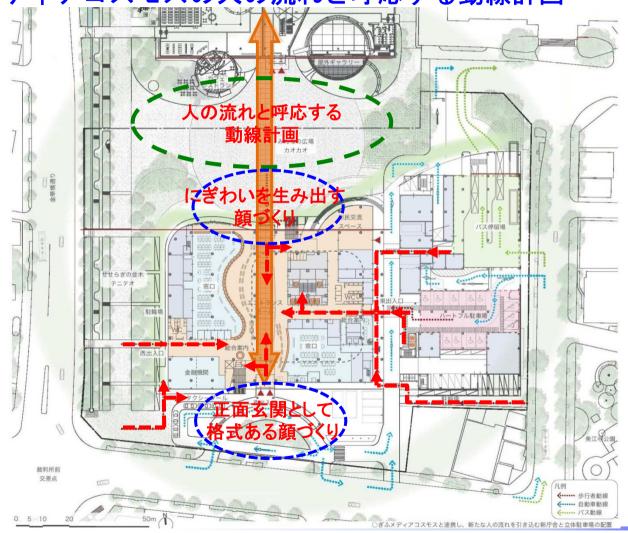


1. 新たなにぎわいを創出する市民広場





2. ぎふメディアコスモスの人の流れと呼応する動線計画

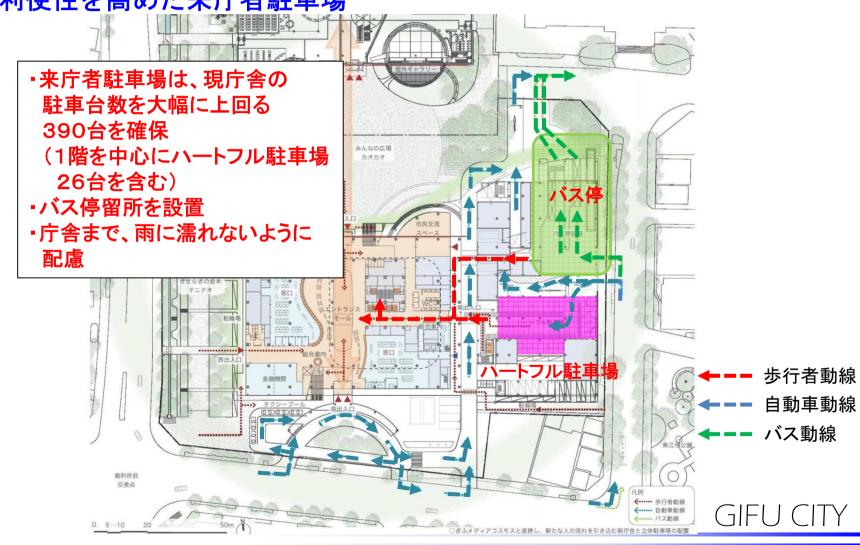




3. 周辺環境と調和する建物形状 旧岐阜県庁舎 ぎふメディアコスモスと新庁舎の 低層部の高さを揃える •旧岐阜県庁舎周辺 の景観に配慮 ・立体駐車場の動線の 安全性に配慮 中高層階 中高層階 ・スリムな形状 角を曲面にしてビル風に配慮 GIFU CITY



4. 利便性を高めた来庁者駐車場





南側:県道岐阜各務原線から





西側:テニテオ側から



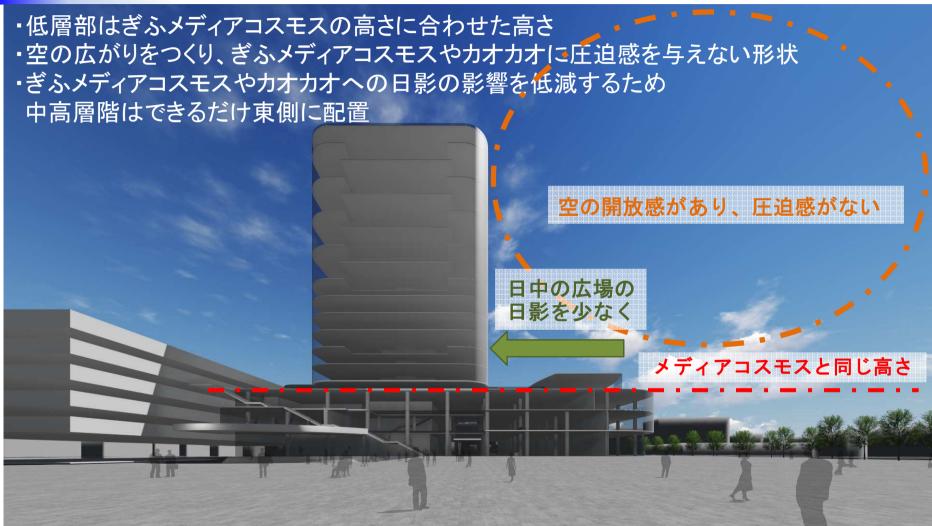


東側:旧岐阜県庁舎前から



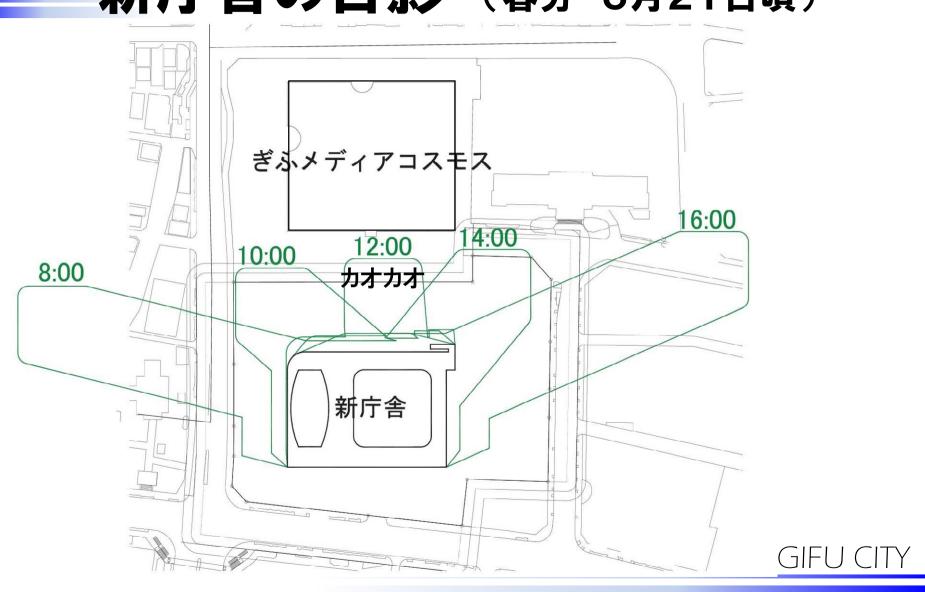


北側:メディアコスモス玄関から



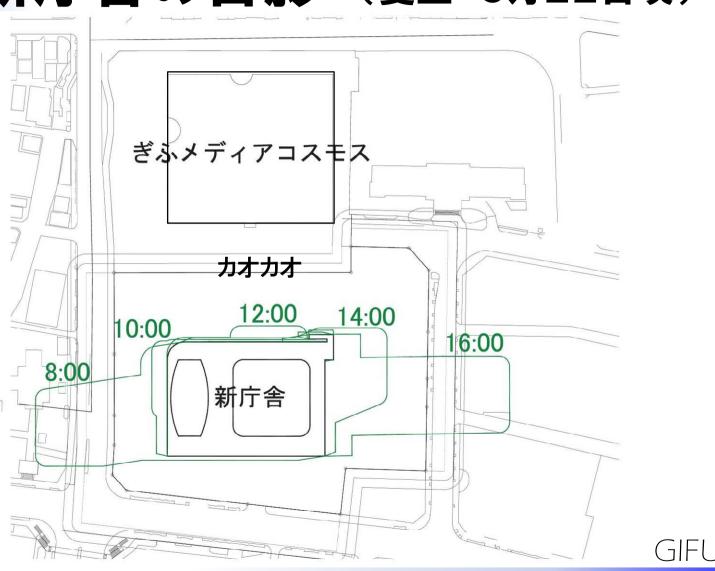


新庁舎の日影 (春分 3月21日頃)



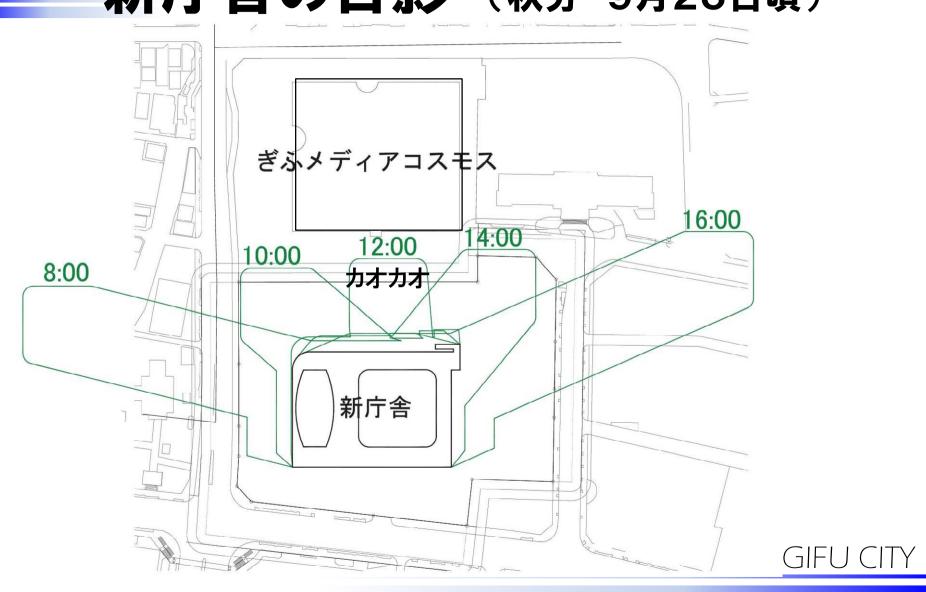


新庁舎の日影 (夏至 6月22日頃)



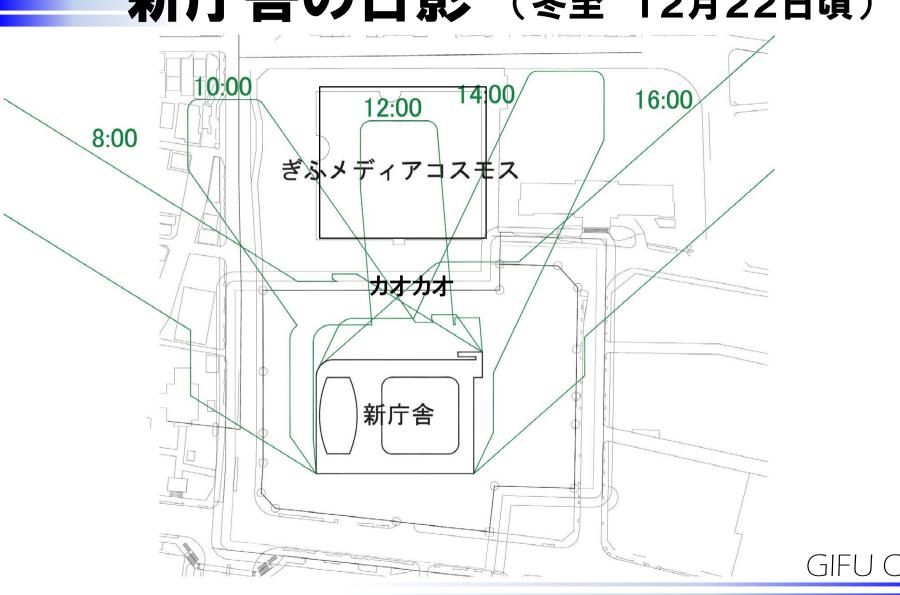


新庁舎の日影 (秋分 9月23日頃)



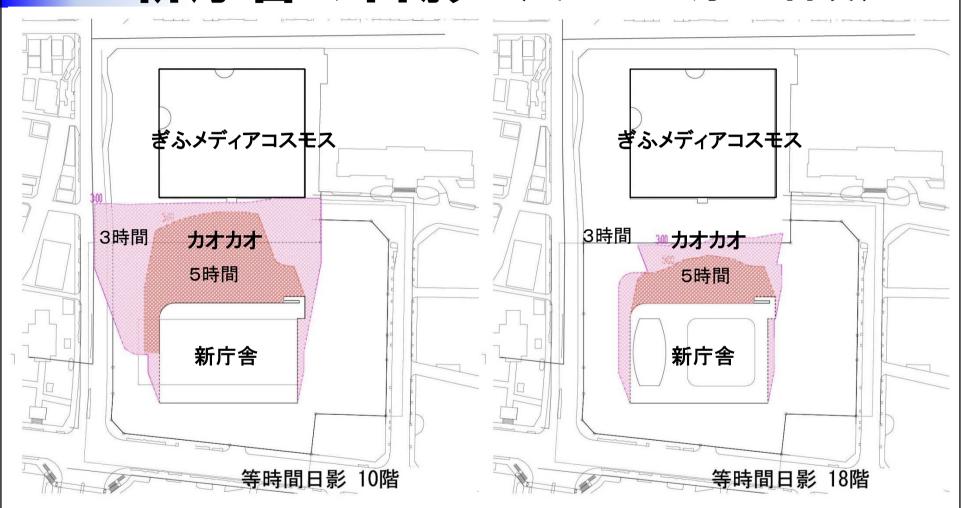


新庁舎の日影 (冬至 12月22日頃)



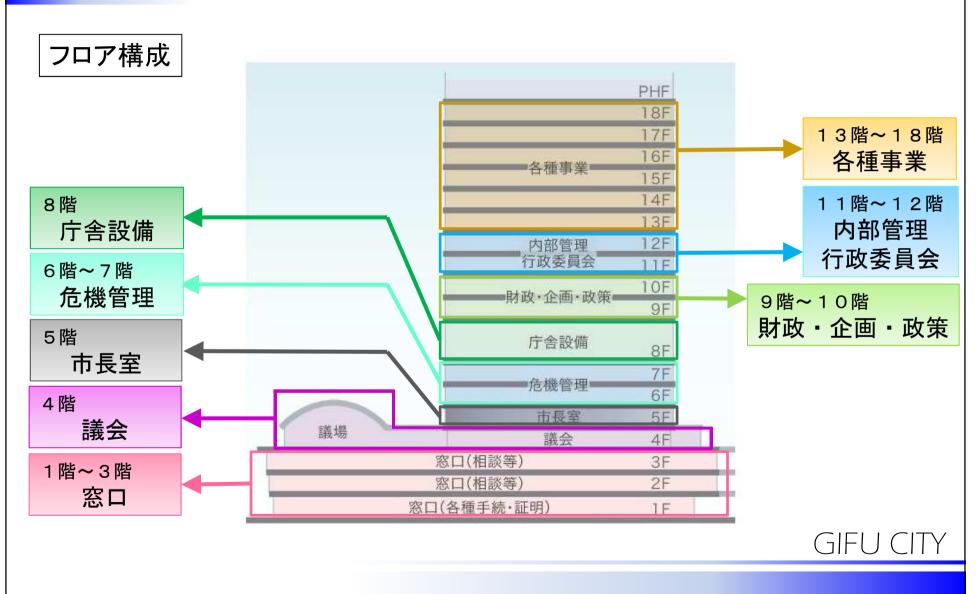


新庁舎の日影 (冬至 12月22日頃)





8. 新庁舎の平面計画 (P.5)





新庁舎の配置や形状(まとめ)

様々な課題

)ぎふメディアコスモスやカオカオなどから新庁舎を眺望したときの 環 距離感や空の開放感の確保、日影の影響の軽減を図ること

新庁舎に配置する執務室や利便施設を、無駄がなくコンパクトに、 | 市民の皆様にわかりやすく配置すること



新庁舎基本設計(案)

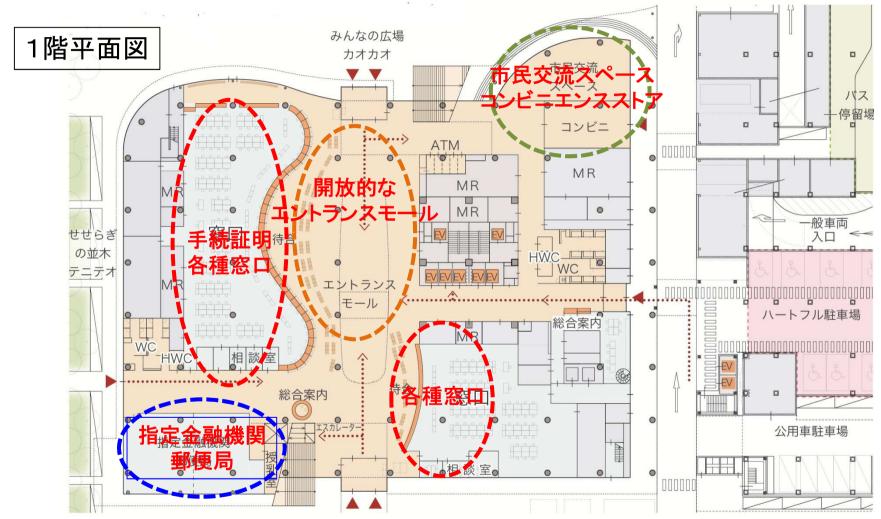
- 隣接民有地を活用し、 新庁舎と立体駐車場を南へ20m下げる
- 低層部の高さをぎふメディアコスモスと揃える
- ・中高層部をスリムにし、東側へ配置



設計(案)で示す 配置や形状により 課題を解消

#

9. 低層部の平面計画 (P.5)

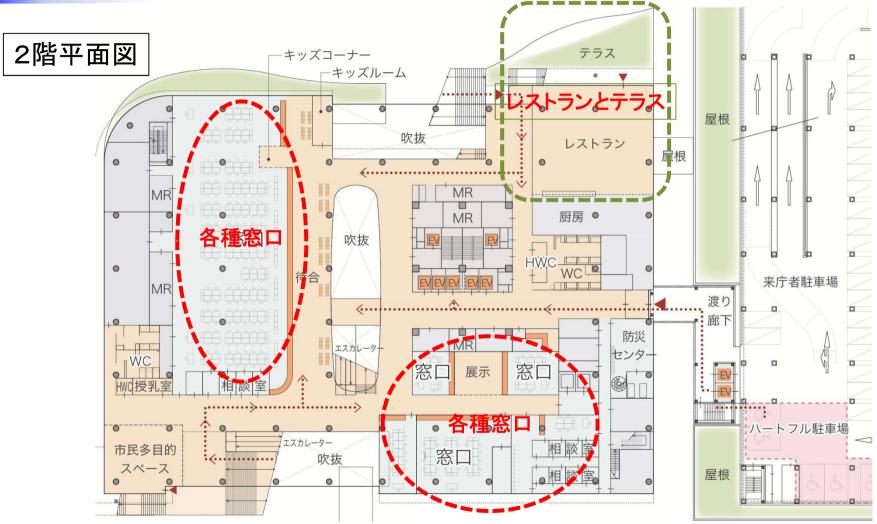


窓口(各種手続・証明)

戸籍などの手続きや各種証明、障がい者や高齢者などの窓口、金融機関



9. 低層部の平面計画 (P.5)

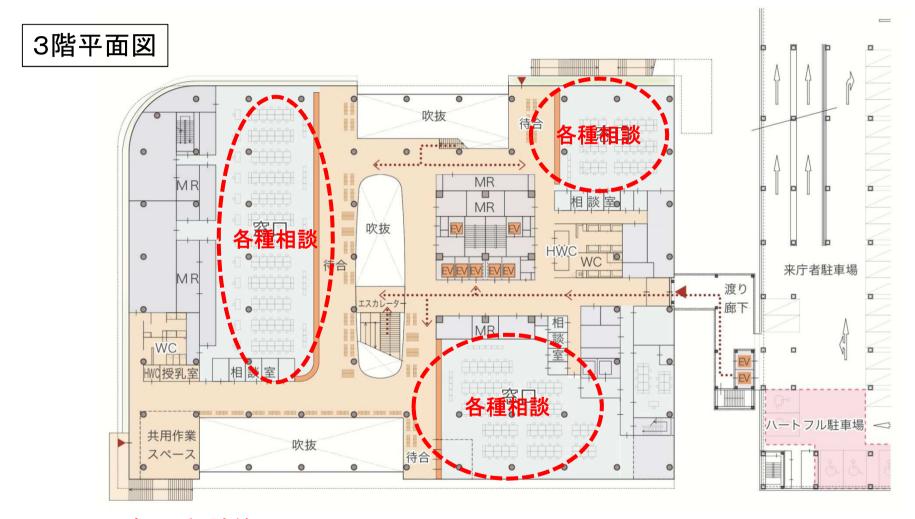


窓口(相談等)

国保年金・介護・子ども・市民相談、住宅や水道の窓口

#

9. 低層部の平面計画 (P.5)



窓口(相談等) 諸税や生活保護の窓口



10. 利便性や快適性への配慮

(P. 6)

やさしく快適な空間を創出し、市民に親しまれ、愛される新庁舎とします

開放的なエントランスモールと わかりやすい窓口カウンター

ゆとりある待合スペース を確保し、ひと繋がりで 機能的な窓口カウンター を設けます。



子育てにやさしい 授乳室やキッズスペース

子ども連れの方々が安心 して手続きが出来るよう、 授乳室などを充実します。



プライバシーに配慮した 相談ブース

窓口ごとに相談者の プライバシーに配慮した 相談室を数多く設けます。



誰もが使いやすい 多目的トイレ

フロアごとに複数の 多目的トイレを設け、 来庁者への心遣いを 徹底します。



※写真はすべてイメージです (コトリ (川)



10. 利便性や快適性への配慮

(P.6)



開放的なエントランスモールと一目で見渡せる窓口カウンター(1階:イメージ) GIFU CITY



10. 利便性や快適性への配慮

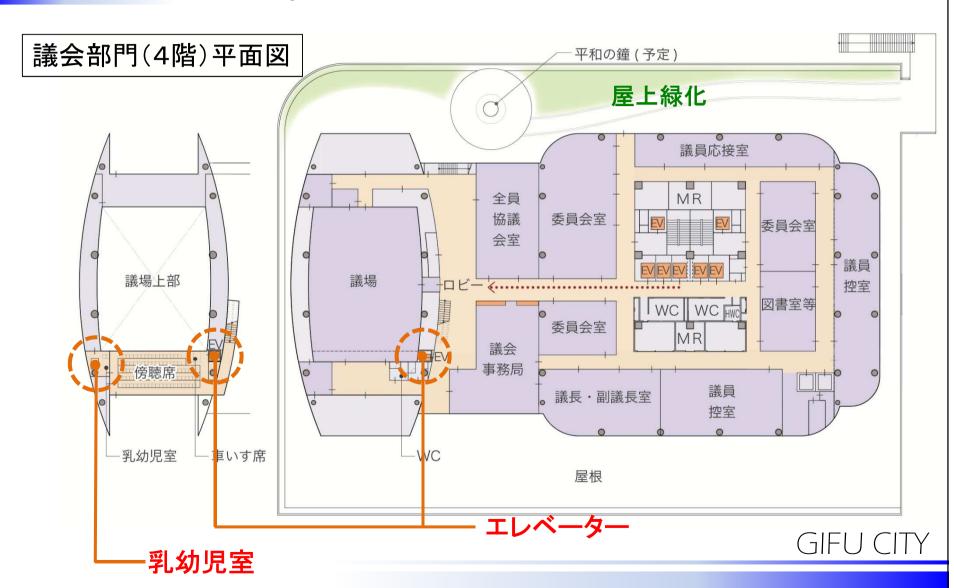
(P. 6)



キッズルームなどを設け、子ども連れの方々に配慮した窓口(2階:イメージ) GFU 〇〇



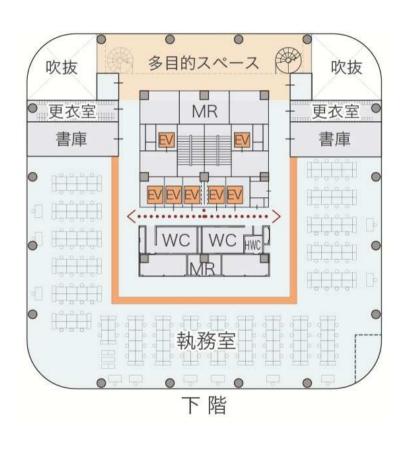
11. 議会部門の平面計画 (P. 6)

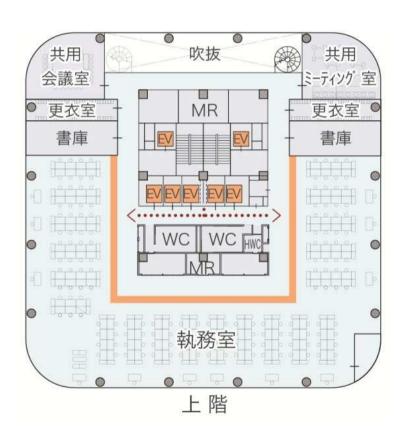




12. 執務部門の平面計画 (P. 6)

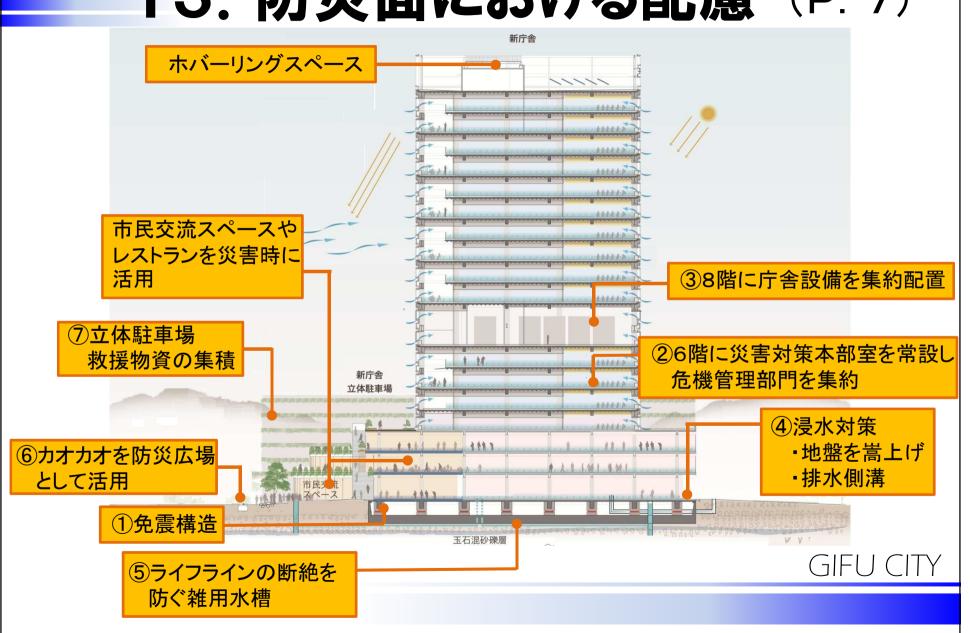
執務部門(5~18階)平面図





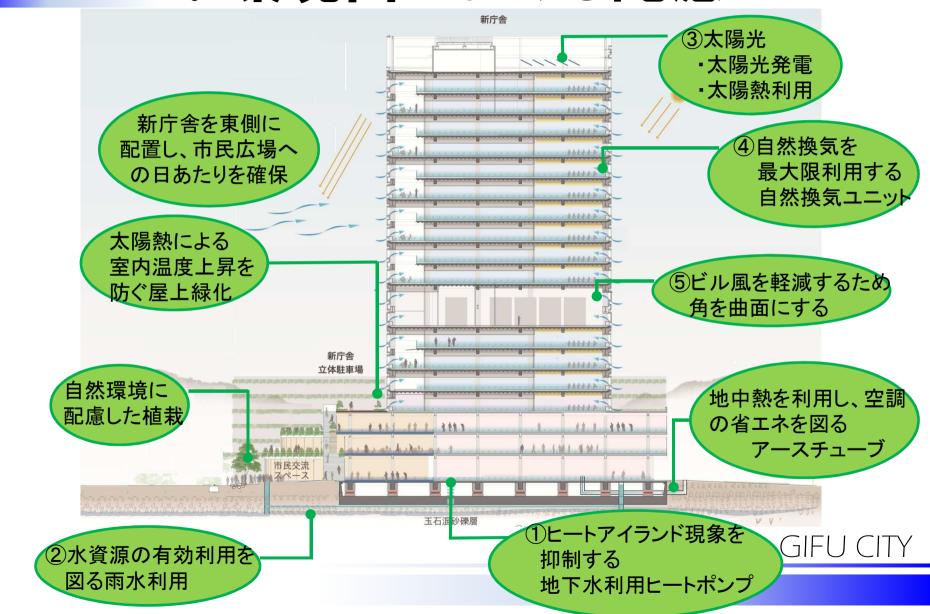


13. 防災面における配慮 (P. 7)





14. 環境面における配慮 (P. 7)





15. パブリックコメントの概要

- ご意見の募集期間平成28年 1月18日(月)まで
- 提出方法
 本日は、後方に設置した箱に投函してください
 後日の場合、
 郵送、ファクス、電子メール、または、
 直接新庁舎建設課へご持参ください

ご意見をお待ちしております。